

### 報告3 令和5年度 日中サービス支援型グループホーム評価方法について

障害者の重度化・高齢化に対応するため、平成30年度に「日中サービス支援型グループホーム」がグループホームの新たな類型として創設された。

短期入所を併設し地域で生活する障害者の緊急一時的な宿泊の場を提供することとしており、施設等からの地域移行の促進及び地域生活の継続等、地域生活支援の中核的な役割を担うことが期待され、木更津市内には既に10軒以上の日中サービス支援型グループホームが事業を開始している。

日中サービス支援型共同生活援助における協議会等への報告・協議会等からの評価等に関する実施要綱により、日中サービス支援型グループホーム設置者は、自立支援協議会で評価を受けることとされている。

令和4年度は①社会福祉法人「柊の郷」、②株式会社「恵」、③社会福祉法人「のゆり会」、④社会福祉法人「新祐会」の4法人に対して評価を行った。

令和5年度の評価については、令和4年度に事業所内部の見学(ハード面)をしたので、入居者への対応(ソフト面)については報告・評価シートの提出を前提として事業者側からグループホームの魅力・課題・問題点を挙げてもらい書面評価を行う。

以上